

茅ヶ崎たいあっぷ通信



塀

あれよあれよという間にひんやりしてきました。

秋が近づいてきてますね。コロナ太りが戻る前においしい季節がやってきました。

コロナ自粛で巣ごもり生活の影響かゴミが大量に排出されたそうで。

皆様ご自宅の中の整理や補修は一段落したところでしょうか。

「家」については、普段から何かと気になったりするものですが、意外と忘れがちなのが外構です。

なかなか外にあるものは、定期的な手入れなど難しいと言いますか、忘れがちといいですか・・・ついつい後回しになりがちです。

というわけで、秋晴れの日にも家の周りをぐりと見てはいかがでしょうか？

風雨にさらされて、思いの外、塀やフェンスが劣化していたりするかもしれません。

金属フェンスなどにも思わぬ危険がある場合がありますので、状態の確認をしておきましょう。

そして本命の、コンクリートブロック塀や大谷石、玉石、万年塀をお持ちの方は、ぜひ劣化状況の確認をお願いします。



よく見るとななめに傾いているとか大きく亀裂が入っているとか劣化で削れているなど・・・

きれいに見えても配筋が入っていないものや配筋が規定量に満たない場合もまた倒壊する危険性があります。

道路に面している塀は地震や暴風雨で倒れた場合に、通行人に被害がでる可能性があります。

この落ちた塊が誰かの頭に落ちていたら・・・所有者の維持管理によって、この危険は回避できます。

ぜひ「危険ブロック塀等撤去費 補助制度」のご利用をご検討いただき維持管理を進めていただければと思います。

詳細は「茅ヶ崎市 危険ブロック塀等 撤去費補助金」でご確認ください。

前面道路の種別などの諸条件がありますので、ご興味のある方は「建築指導課 建築安全担当」までお問い合わせください。

台風

早いもので、昨年の想定外の台風から1年経ちました。

関東全域に被害をもたらした台風が2つ通過し、茅ヶ崎市も多くの方の住宅が被災しました。

千葉県では未だブルーシートのままの住宅が多くあるとのニュースを見ましたが、まだまだ爪痕が残るなか、今年も台風のシーズン到来です。

昨年の台風の時、我が家の前の道路を見ていたら、ころころと転がるサッカーボール、それを追うようにプラスチック製の箱、さらにその後を追うように外れた看板らしきもの・・・などが舞っていました。壊れて飛ぶ、飛んだものが当たると被害も様々でした。

台風一過の青空を切ない気分で見上げたのを思い出します。

多くの業者さんが台風被害の補修で大忙しだったようで、なかなか手がまわらずこの夏にやっと改修が終わったという方もおられます。

家を直すにはお金がかかりますよね。

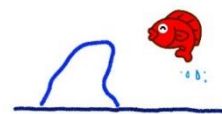
昨年の台風15、19号による屋根等の改修について、り災証明が交付された住宅の所有者で12月15日までに補修工事が完了するものは補助金が受けられる場合があります。茅ヶ崎市のホームページで「神奈川県被災住宅耐震性向上事業について」と検索するか、建築指導課 建築安全担当までお問い合わせください。



たいあっぷ

茅ヶ崎たいあっぷ95推進協議会の活動は、今年度はもうしばらく自粛中です。

協議会への参加をご希望の方は事務局までお申し出ください。



編集後記

春先からの自粛で家でゴロゴロ、パクパクし、ちょっとずつ積み重ねた脂肪は夏の暑さにも負けずしがみつかれ、この涼しくておいしい季節を迎えさらに大型化してしまう！と心配しつつ食欲に負け続けております。

今年は皆様の危機意識がなんとなく向上しているのか、我らの活動がなかなかできないにも関わらず、着々と補助金申請をいただいております。

日々の暮らしの中で、気候の変化などにより少しずつ異変を感じ取り、「備え」をしておこうかという防衛本能が働いているのかなあと人間の不思議を感じております。

大噴火や大地震の前に動物が異常な行動をとるように、人間も何かを感じ取るアンテナがまだ残っているとか・・・

大地震来たら怖いなあと思う反面、不思議な反応の証明になったりして！とのんきな妄想をしつつ補助金申請の事務処理に追われて気づけば焼き芋がおいしい季節です。

(≧)

茅ヶ崎たいあっぷ95推進協議会 事務局

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1 茅ヶ崎市 都市部 建築指導課 建築安全担当

電話 0467 (82) 1111 内線 2328 FAX 0467 (57) 8377

E-mail kenshidou@city.chigasaki.kanagawa.jp